

2015.
新年号

広報～風・菜・樹

ふなき便り



社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部



新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

皆さま方におかれましては、希望溢れる、輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より、当法人の活動に対し、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私ども障害福祉サービス事業部では、今年も更なるサービスの充実、利用者満足の実現を目指す所存ですが、特にその拠り所となる“人”の強化を図りたいと考えます。近年、障害福祉は様々な制度改革を経て、そのサービスは以前と比べて、大きく変化し、そして進化しています。しかし、制度やサービスは変わっても、その担い手が“人”であることは変わりません。どのような立派な制度や施設が出来たとしても、担い手であるマンパワーが量的、あるいは質的に担保出来ていなければ、全てが無になってしまうと言っても過言ではないでしょう。

社会福祉に従事している私たちは、利用者一人ひとりの生命、人権、財産、健康、生活を常に見守り、寄り添いながら、その人が望む生活の実現のために、豊かな人間性に裏付けられた高度な専門性を発揮し、職務を全うしなければなりません。それが「福祉は人なり」といわれる所以です。社会福祉法人としての責任と覚悟を背負い、利用者のため、地域社会のために尽くす、高い専門性と豊かな人間性を併せ持つスタッフの育成を目指して参りたいと思います。

「至誠にして動かざるものは、未だこれ有らざるなり」吉田松陰先生の言葉です。“誠意を尽くしてことにあたれば、必ず人の心に届く”皆が心ひとつに、誠心誠意のサービスを提供し、組織の価値を高め、地域社会に貢献して参ります。本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

所長 佐伯 豪

新年互礼会

社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業部では1月5日（月）に利用者・職員が一同に会し、新年を祝い、今年一年の健康を願う会『新年互礼会』を開催致しました。土屋理事長、佐伯所長の挨拶から始まり、今年の干支、未年生まれの利用者7名の紹介と記念品の贈呈を行ない、挨拶を行なって頂きました。また、全員でジュースによる乾杯と三本締めを行なう事で気持ちを高め、最後に記念撮影をして締め括りました。



● 全員での集合写真です！





2015年の心願成就を願って！



年が明け、各事業所で初詣に行きました。利用者さん1人ひとりが心願成就を願い、参拝されました。

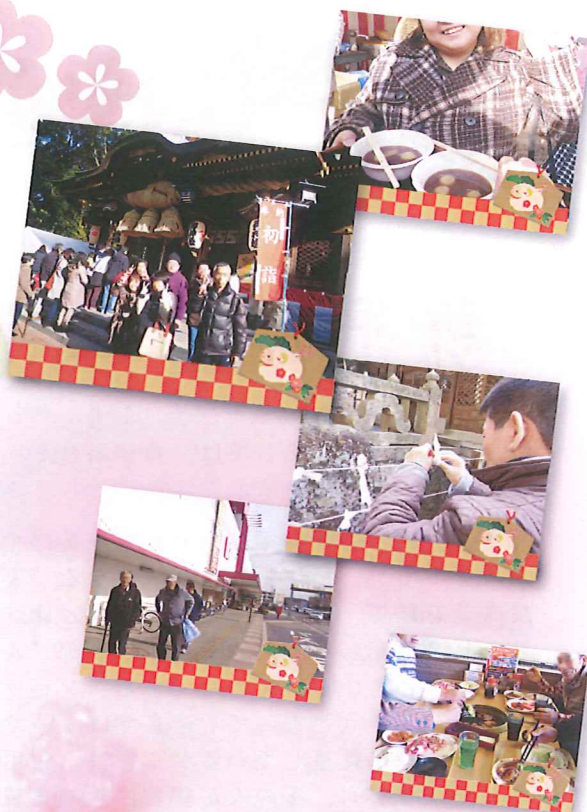
● 初詣・ショッピングツアー

新年最初のハイツふなき・ヴィラふなきの合同行事は、恒例の初詣&ショッピングツアー！昨年に続き、参拝先は山陽小野田市の「別府八幡宮」に行ってお参りしました。

天候にも恵まれ、晴天の中での参りとなり、晴れやかな気持ちとなりました。「一年の計は元旦にあり」と言いますが、初詣では無病息災を祈願すると共におみくじを引きました。結果を見て一喜一憂され、利用者さん同士で見せ合っていて楽しまれました。

次の行き先は、宇部市の「ゆめタウン」。ご家族にプレゼントを購入される方や、新品の靴を購入される方がおられ、新年最初の買い物を楽しまれていました。

ショッピングを済ませた頃には、皆さんの空腹が限界に…！「すすめヴァイキング宇部店」へ行き、昼食を食べました。お寿司や焼肉等色々な種類の料理に笑顔がこぼれます。皆さん思い思いに食事され、満足されておられました。



● 三 社 参 り

生活支援センターの日中一時では8日（木）、毎年恒例となっております厚狭の鴨神社、船木の岡崎八幡宮、山陽小野田市の別府八幡宮に三社参りに行ってきました。神社ではお祈りをされたり、おみくじを引かれ今年の運勢を占ったり、お守りを買ったりされました。

利用者の皆さんにとって良い1年になりますように。



2014年末の様子



2014年年末、当法人障害福祉サービス事業部は大掃除や飾り付けといった新年を迎える準備を行いました。その様子を紹介致します。

● 大掃除

ハイツふなきは食堂や浴室等の共同部の掃除が大忙し！掃除用途に応じた道具選びや備品の取り扱い、古い歯ブラシを使って細かな部分を掃除したりと、生活訓練としての「掃除のコツ」を伝授(?)しながら行いました。大掃除という生活体験を通し、掃除方法の幅を広げ、利用者さんの今後の生活に活かせるよう支援させていただきました。

ヴィラふなきは、ヴィラ棟・メイト棟・フレンドハウス棟に分かれており、それぞれの担当職員と利用者が協力して行いました。日頃使っている居室やエアコン、共同部を感謝を込めて丁寧に掃除しました。いつもより念入りに、ピカピカにして、気持ちよく新年を迎えることができました！

生活支援センターふなきでは、普段できないような細かい部分や、建物の外壁や送迎車の清掃をしました。日中一時支援を利用される方が気持ちよく過ごすことができる環境を整え、新年を迎えます。

サムラはホール・厨房・パン工房それぞれ担当を決め、1年分の汚れを落とす作業を一つひとつ丁寧に行いました。そのおかげで、床や壁・ラックなどがピカピカになり、棚も整理整頓された状態となりました。本年も綺麗になったサムラで、元気にお客様を迎えます。



● 換気扇を手洗いです。



● 食堂をモップがけ。二人がかりで入念に！



● 厨房周りは、物品を出して掃除しました。



● 送迎車は特に入念に掃除しました。



● ラックを丁寧に掃除しました。



● エアコンのカバーを外して水洗いしました。

● 門松の設置

ハイツ就労継続支援B型・地域活動作業の利用者さんが作る門松をケアヒルズ扶老会の各施設に設置しました。材料になるナンテンや熊笹は、草刈作業をご依頼いただく地域の方が譲ってくださいました。利用者さんの職人技と、地域のつながりで完成される門松は、一段と縁起の良い物になりました。



● 門松を設置し、見栄えよく整える利用者さん。



● 扶老会病院の正面玄関。門松と注連飾りのセットで壮観です！

おせち・オードブル 完売御礼

毎年皆様に親しまれております、年末のおせち・オードブルですが、昨年もおかげ様で無事完売致しました。今回はお客様の意見を取り入れながら、正月に似合いそうな新しいメニューを入れてみました。楽しんで頂けたでしょうか。サムラ利用者・職員全員で協力しあい、取り組み作ったおせち・オードブルです。ご注文頂きました皆様、誠にありがとうございました。

また、本年も利用者・職員一丸となって取り組みたいと思いますので、ぜひよろしくお願い致します。加えて、レストランサムラをご利用の際には更なるサービスの向上の為、ご意見・ご希望を頂戴いただけましたら幸いです。



● 今年のおせち三段重とオードブルの完成写真です。

冬の感染症対策

寒さの厳しい冬が到来しておりますが、この時期はインフルエンザやノロウイルス等の感染症が流行する季節でもあります。私ども障害福祉サービス事業部では利用者の皆様に安心して頂けるよう、安全衛生委員会を中心に、次のような衛生保持に努めています。

- ①手洗い・うがいの励行 ②月2回の施設内の共用部分や各居室の消毒
③加湿器・空気清浄器の設置 ④予防接種の推進 ⑤所内勉強会を通じた職員の知識習得

特にノロウイルスは10個程度のウイルスで発症します。それだけ強い感染力を持ったウイルスを先ずは持ち込まない事が最大の予防策です。適度な湿度、良質な睡眠、バランスよい食事で体力低下を防ぎ、感染時期を乗り越えましょう。



● 手の触れる場所を重点的に消毒します。

次長の主張

新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願いします。お正月が過ぎれば、早いもので立春がやってきます。まだまだ寒さも厳しく、「春」というイメージにはほど遠い感じがしますが。

さて、立春と言えば節分。節分と言えば恵方巻が思い出されます。この「恵方巻き」という呼び名、実は某コンビニエンスストアが全国販売をするにあたり商品名として採用した名前だそうです。本来は「丸かじり寿司」と呼ばれていたようです。節分の夜にその年の恵方に向かって、無言で願い事を思い浮かべながら丸かじりをするのが慣わしとされていますが、私は一度も体験したことがありません。まず太巻きを1本食べきる事が出来ない事と、その間は無言でいなければいけないという事が断念の理由です。特に無言で食事をするという事は私にとってとてつもなく苦痛な時間です。ですから、毎年半分は切り、いつも通りに談笑しながら食しています。

豆まきも然りですが日本には面白い風習があるものです。近代化が進む中、日本古来の風習が大切に受け継がれている事は、大変喜ばしい事だと思います。これからも大切にしていきたいものです。

ハイツふなき・ヴィラふなき次長 土田 美由紀

今年も例年通り元旦はセンターで日直を務めましたので年明けを実感するのが少し遅れましたが、公私ともに多くの皆様とのお縁を大切にしながら地域で相談支援に励んでいこうと考えております。本年もよろしくお願いいたします。

正月の出来事としては、私事です。新年早々に可愛い娘のためにお店でチャイルドシートを購入しました。カッターが梱包されておりお店に電話をしたら当初は持ってきてと言われたのできちんと説明して取りに来ていただきました。最近では食品にいろいろなものが混入している報道が多くありますが我が家的にはチャイルドシートのことが驚きでした。また、それから少し遅れて数年前に結婚式を挙げたレストランからダイレクトメールのような年賀状が届いたのですが、家内の宛名部分に心当たりのない女性のファーストネームが書いてありました。挨拶なのか嫌がらせなのか分からない年賀状でした。インパクトのある年明けを個人的には迎えました。

相談支援に取り組む他事業所の方からも走れないのではとご指摘を受けましたので、今年はもう少しは痩せて地域でアクティブに活動していこうと思います。

生活支援センターふなき次長 牧 憲一郎

皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。本年も宜しくお願い致します。

新しい年を迎え皆様は気持ちを新たにすがすがしい気持ちで新年を迎えられたでしょうか。私は後厄を終え本当にすがすがしい気持ちで新年を迎える予定でしたが、ある方から厄は2月3日の節分までですよとの話を聞きました。どちらが本当なのか分かりませんが私自身12月31日で終わると思っておりましたので1か月ぐらいいえ結構ショックでした。とはいえ今年で厄が終わることには変わりありませんし、何より今年は「サムラ」が10周年を迎える年でもありますので気合を入れて頑張っていきたいと思ひます。

改めまして、皆様のおかげで「サムラ」も10周年を迎えることができます。本当にありがとうございました。今年1年は、その感謝の意味も込めまして色々なイベントも考えておりますので、10周年を迎える「サムラ」を何卒宜しくお願い致します。

サムラ次長 小松 毅史

CHECK!



〒757-0216

社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業部
山口県宇部市大字船木833

(0836) 67-0188 自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型
(0836) 67-1883 グループホーム(介護サービス包括型)
(0836) 67-2464 相談支援事業・日中一時支援
(0836) 67-0171 就労移行支援事業・就労継続支援B型

ホームページ <http://www.furoukai.jp/>

ブログ <http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>